



平成 17 年 4 月 21 日現在

JAPAN MEN'S FUTURES 2005

大会要項

	F 6 草津	F 7 軽井沢	F 8 東京
大会名称	草津国際ヨネックスオープンテニス 2005	JAPAN F7 軽井沢フューチャーズトーナメント 2005	昭和の森オープンテニス 2005
主催	草津国際男子テニス実行委員会	軽井沢フューチャーズ大会実行委員会	昭和の森テニスクラブ
協賛 / 後援	草津ナウリゾートホテル 草津町、草津町教育委員会、草津体育協会、草津町温泉観光協会、群馬県教育委員会、群馬県体育協会、吾妻郡テニス協会 ヨネックス(株)、(株)ビッグK テニス(株)パンダハウス、日本女子テニス連盟群馬支部他	(財)軽井沢会、長野県テニス協会 軽井沢テニス協会、新菱冷熱工業(株) (株)フォーラムエンジニアリング、山九(株)、アロー建設(株)、(株)T00、チャーストリート軽井沢、日本ケンタッキー・フライドチキン(株)、森永製菓(株) ダイワ精工(株)、(株)テニスファクトリー他	ワールド通商株式会社(HEAD&PENN) フォレストイン昭和館 ゴーセン(ストリングス) 大塚製薬 日本スポーツ企画出版社(月刊スマッシュ) 他
会場	草津ナウリゾートホテル 群馬県吾妻郡草津町白根 750 TEL0279-88-5111 FAX0279-88-5110	(財)軽井沢会・テニスコート 長野県佐久群軽井沢町軽井沢 1100 TEL0267-42-2170 FAX 準備中 ※大会の間合せは出来ません	昭和の森テニスクラブ 東京都昭島市田中町 600 番地 TEL042-543-2101 FAX042-543-2145
大会ディレクター	山森崇司 (パンダハウス) TEL03-3928-1112 FAX03-3928-1113 Mail bigk-ts@bigk.co.jp	横沢規佐良 八田修孝 (アシスタントディレクター) TEL03-3499-6160 FAX03-3499-6164 hatta@tennisfactory.co.jp	吉田輝也 (テニスユニバース) TEL 0424-83-9321 FAX 0424-83-9350 Mail:yoshida@tennisuniverse.co.jp
日程	予選: 6 月 11 日(土)~13 日(月) 本戦: 6 月 14 日(火)~19 日(日)	予選: 6 月 18 日(土)~19 日(日) 本戦: 6 月 20 日(月)~26 日(日)	予選単W C選手権: 一般、学生あり 予選: 6 月 26 日(日)~27 日(月) 本戦: 6 月 28 日(火)~7 月 3 日(日)
サインイン予選のみ	6 月 10 日(金)18:00	6 月 17 日(金)18:00	6 月 25 日(土)18:00
ドロースイズ	本戦=単 32・複 16 予選=単 64・複 4	本戦=単 32・複 16 予選=単 32・複 4	本戦=単 32・複 16 予選=単 64・複 4
コートサーフェス	砂入り人工芝	クレー	ハード
エントリーフィー	US\$30 or 3,300 円	US\$30 or 3,300 円	US\$30 or 3,300 円
使用ボール	ヨネックスマッスルパワーTMP80	prince	Penn
試合形式	ベストオブ3セット (6 オールタイブレーク)	ベストオブ3セット (6 オールタイブレーク)	ベストオブ3セット (6 オールタイブレーク)
宿泊	★草津ナウリゾートホテル 群馬県吾妻郡草津町白根 750 TEL0279-88-5111 FAX0279-88-5110 SingleUse¥12,000/Twin¥9,000 ※朝食、夕食、税込	★すわの森ホテル 長野県佐久群軽井沢町軽井沢 878-2 TEL0267-42-2633 FAX0267-42-9274 Single ¥6,000 ※大会出場選手と明記して予約して下さい。	★フォレストイン昭和館 東京都昭島市昭和の森 TEL042-542-1234 FAX042-542-7034 SingleUse¥12,000/Twin¥15,000 朝食/TAX/サービス料込み ★ホテル S&S モリタウン TEL042-545-7200 FAX042-545-7201 Single¥7,796/Twub¥13,513 ※大会出場選手と明記して予約して下さい。

■各大会の賞金ブレイクダウン US \$ 10,000

	SINGLES		DOUBLES(PER TEAM)	
WINNER	1,300.00	12	630	12
FINALIST	900.00	8	330	8
SEMI-FINALIST	480.00	4	260	4
QUARER-FINALIST	290.00	2	180	1
ROUND OF 16	200.00	1	—	0
ROUND OF 32	117.50	0	—	—

○ATP ポイントを獲得している選手は大会開始 2 週間前の月曜日までに ITF にエントリーして下さい。

○エントリーフォーム: http://www.itftennis.com/shared/medialibrary/pdf/original/IO_1364_original.PDF

○申込締切: **F6: 2005 年 5 月 30 日<月> F7: 2005 年 6 月 6 日<月> F8: 2005 年 6 月 13 日<月>**

ITF Professional Tennis TEL +44 20 8878 6464 FAX +44 20 8392 4777

○ATP ポイントのない選手は各自大会にてサインして下さい。

○本大会の要項は変更される場合がありますので、必ず事前にご確認ください。

2005 年 7 月 吉日

軽井沢フューチャーズ大会終了のご挨拶

第 1 回 軽井沢フューチャーズ大会は 6 月 18 日(土)から 6 月 26 日(日)まで、連日の好天にも恵まれ、当初の予定通り、成功裡に無事終了いたしました。

コートをご提供頂いた(財)軽井沢会をはじめ、ご協賛頂いた各企業、また運営資金をはじめいろいろな面で御支援、御協力頂いた方々に心から厚く御礼を申し上げます。

男子シングルスは予選を含め 56 名、男子ダブルスは 19 組の参加があり連日熱戦が展開されましたが、シングルスは Kwon 選手(韓国)、ダブルスは Nielsen(ニュージーランド) Martin(米)組の優勝となりました。シングルスのベスト8は全て外国人選手、ダブルスもベスト4の内3組が外国人組という国際色豊かな大会となりましたが、参加した日本人選手にとっては良い経験になったと思います。

地元軽井沢のテニスに対する関心の高さから観客も多く、テレビ新聞等メディアの報道もあり、トーナメントを盛り上げてくれました。

(財)軽井沢会のコートの素晴らしさ、風格のあるクラブハウス・観客席、周辺の緑豊かな佇まい、高原の快適な気候等は選手及び大会関係者には極めて好評だったと聞いております。

また国際テニス連盟のスーパーバイザーの方からも運営、施設、サービス等について高い評価を頂きました。

今回の成功をベースに第2回大会以降は一段とレベルアップした内容で開催したいと考えておりますので、引き続き皆様の御支援、御協力をお願いして御礼のご挨拶とさせていただきます。有難うございました。

軽井沢フューチャーズ大会

会 長 猪熊 研二

実行委員長 横澤規佐良

軽井沢フューチャーズのスタンドで… テニスへの熱き心に乾杯

「軽井沢フューチャーズ」が終わった。アットホームで楽しい大会だった。9日間に3度も軽井沢に通って見たこと、聞いたことなどを…

本戦32ドローのフューチャーズに予選通過枠は8、予選参加者枠は32、大会初日を翌日に控えた金曜午後、予選出場希望者は55名も現れた。残念ながら23名は出場かなわず帰っていった。「人気ありますね、先週の草津は予選出場枠64に対して参加者35名で、全員予選出場だったんです。こちらはコート面数の関係で予選出場枠32、まさか55人も参加希望者が来るとは… 場所柄もあるだろうけど、大会に人気があるということは嬉しいことです」と実行委員長の横澤規佐良さん。予選はセルフジャッジなので、選手はちよつとかわいそう。4面のコートで熱戦が繰り広げられていて、どこも熱戦続き。

予選には本当にいろいろな選手がいる。ニュージーランドから来たスタサム兄弟は18歳の双子、1万ドルのフューチャーズ3連戦を目指してコーチと来日したという。兄は本戦入りだが弟は予選からのスタート、ツアーのベテラン、リー・ミン選手と予選決勝を争ったが若さを突かれた。テニスシューズとは思えないボロボロのスニーカー（本当の話）で、コートを走り回ったあげくフルセットで敗退。コート横の階段に腰掛けて涙にくれていた。そんなスタサム選手に予選ワイルドカードをあげた、運営本部に拍手。いっぽうダブルス予選では強いUSAペアがいた。コークリー・ペイト組、こちらは名門スタンフォードの学生さんで、2週間の予定で来日中。さすがに名門の学生らしく空いた時間にはパソコン広げてお勉強？ 少なくともソリティアはやってなかった。夏休みに入ったのでアジア遠征を企てたという。彼らは軽井沢でこそ勝てなかったが「来週の“昭和の森”を見てほしい」と意気軒昂。「昨日はミスター・ヨシイの別荘でBBQをごちそうになった。見ず知らずの我々の面倒を見てくれて大変感謝している」とのこと。そのミスター・ヨシイとは吉井栄さん、大会のマーケティング・ディレクターでもある。

「彼らが金曜の夜に、あいているレストランはないか、って言うから“だったらウチのBBQに参加すればいい”って誘っただけですよ。私自身、早稲田を卒業してからアメリカに渡って、向こうで世話になった経験もあるので」

そうか、吉井さんはUSA仕込みのテニスだったのか。興味ひかれるままにいろいろお話を伺った。

——アメリカの学生テニスってどんなふうなんですか？

「練習も勉強も厳しいけど、それに比例してキャンパスでも社会的にもリスペクトされています。3年前に私が早大テニス部100周年事業で“早稲田大学vs全米オールスター”をコーディネートしたんですが、このときもオールスターの条件に“成績優秀”の4文字

がきちんと入っていました」

——吉井さんご自身がアメリカの大学でプレーした体験は？

「もう30年以上前の話になるけれど、毎日15:00~18:00が練習でした。もちろんキチンとしたコーチがいて、プログラムにそって練習をしました。半年に一度は部内のトライアウトがあって、レギュラー10人も公正に決まる。フロリダの大学だったので“ビッグサウスリーグ”というリーグ戦があって、これに出場しました。団体優勝にも貢献できたし、いい思い出になっています」

——それに比べると日本は…

「大学テニスもう少しなんとかならないか、と思っているんだ。アメリカなんか大学テニスの運営はプロがやっている。学生が運営している限り、閉鎖的な現状を打破できないと思う。イベント性を高めるにせよ、レベルを底上げするにせよ」

——そして、今回は実行委員、マーケティングディレクターとして関わられました

「スポンサーありきの大会ですから。スポンサーもハッピー、観客もハッピー、選手もハッピーでなきゃいけない。さっきもニューヨークから来ていたある企業のトップに今後を含めて交渉していたところです」

予選初日の晩には、ホテル鹿島の森でレセプションパーティ。選手達を表の主演というならば、ここに集まった人達が実は陰の主演である。協賛してくれた企業の皆さん、パトロン、サポーター、ボランティア… 多くの賛同者の皆さん勢揃いのパーティであった。軽井沢会が一枚かんだ大会だけあって、集まった人達の顔ぶれに驚く。企業トップ、皇族関係etc. 列席した大会参加者を代表して成瀬廣亮選手（早大）が「大会を作っていた皆さんに感謝し、よい成績を残したい」と挨拶すれば、猪熊研二大会会長より「最低でも今回を含め3年間は大会を運営していく」という力強いメッセージがあり、拍手で確認された。

前夜のパーティ時には本降りで、翌日のコートが心配だった。だが降雨量多かったのにコートの回復には驚くばかり。コートキーパーの尽力に頭が下がります。いよいよ始まった予選2日目、さすがに試合のレベルがぐっと上がる。本戦出場切符をかけて、10番コートでは、果てしないストローク戦が繰り広げられている。畠中将人对落合優次、昨年の大学トップクラスの対決だ。二人ともこの春「プロ転向」を宣言しているだけに負けられない。軽井沢では所有ATPポイントが足りず予選からの出場で、1枚の切符を争うことになった。

落合優次選手、ブラジル・サンパウロ生まれ、今年日大卒業後プロ宣言？。ドローには「Guiherme OCHIAI ブラジル」とある。「ブラジルから来て5年たちました。クレーコートは得意」と言っていたが、見事予選を通過し本戦でもベスト8進出。ATPポイント2をゲットした。168センチ、けして強打はないが頭脳的な試合運びは印象に

残った。童顔だがテニスはエグいのだ。畠中将人選手、愛知県出身、法政大学卒業。テニスラウンジの所属選手としてツアーを回っている。ベースラインから多彩なショットを繰り出す。試合時間の長い選手としても有名？

案の定、二人の試合はドロドロの粘り合い。5-7 7-5 7-6 で落合選手が勝ったが、あわやサスペンデッドというロングゲーム。結局負けた畠中選手にもラッキールーザーという道が開かれたのだから、粘っただけの価値はあったかも。

本戦はさらに厳しさが増してくる。素人目にもわかるのは凡ミスが減ること。それって草テニスも同じだなあ。時間もあるので選手ラウンジにお邪魔してみた。そこは普段はメンバーズオンリーのスペース、10面のコートが見渡せる瀟洒なクラブハウス2階にある。フューチャーズとはいえ、ストリンガーもトレーナーも待機している。もちろんストリングングのマシーンもあるし、パーテーションされたベッドでマッサージできる体制も完備されていた。

トレーナーの工藤健正さんは言う。

「試合の前15分くらい、筋肉の運動を活発にさせるマッサージを希望する選手が多いですね。あとストレッチの手伝いとか。試合終了後は落ち着かせるマッサージですね。テニスの選手、みんないい筋肉してますよ。きちんと手入れしているんでしょうね。サッカー選手より痛んでないと思います」

ストリンガーの毛塚欣治さんにも話を聞いた。

「ハイブリッドで張ってる選手が多いですね。60パーセントくらいじゃないかな。このクラスだと経済的な理由も大きいんじゃないでしょうか。ポリ×ナチュラル、ポリ×シンセが組み合わせの主流ですね。全面ナチュラルはマーチン一人だけだったと記憶しています。一番固く張っていたのはマーク・ニールセン選手で、彼は67ポンドと68ポンド、2種類を必ず準備していました」

ニールセン本人に確かめたら「パワーあるんだよ」と太い二の腕を誇示していたっけ。

そして、選手ラウンジの人気はなんといってもゲーム機「X-box」、ヒューイットやらフェデラーやらのキャラクターを選び、対戦する仕組だが実によくできている。もちろん会場内でもデモンストレーション販売されていて、こちらは子供たちが行列を作っていた。こればかりはテニスの実力どおりには治まらない。見ているとやはり若手のほうが上手です。

コートに目を移すと、そこは戦場。1球を追うプレーヤーたちの熱い息づかいが伝わってくる。裁くのは主審+2人のラインズマン。トーナメントカラーの濃紺に塗られた審判台は高さ1m80、通常の台ではラインの判定が難しい、(国際テニス連盟のルール)ということで雪舟(上げ底して高さを出すこと：今は亡き早川雪舟が外国での撮影時そうしたことから)してある。筆者も座ってみたが、なかなか高かった。この試合用に改造されたも

ので、製作者は大会実行委員の太田和彦さん。「塩沢湖のコートで使われていなかった審判台を譲り受けてきて、ペンキ塗って仕上げました。ほかにロゴ入りのベンチも作ったけど、好評だったので来年はもっといろいろ作ろうかと…」楽しそうに語る。時間のあいた外人選手のリクエストで「鬼押し出し観光」のガイドまで、本当にお疲れ様でした。太田家では奥様もスタッフとして大活躍、娘さんは表彰式の花束贈呈と一家でご参加でした。

大会本部に詰めていると、いろいろと発見もある。例えば練習ボール、選手は持っていない。本部で借してもらうのである。料金はタダだがデポジットが要る。4球千円、もちろん返却時には戻ってくる。持ち合わせのない選手はパスポート、免許証でもOK。その場合4球戻せないとうなるのかは知らないが…

そして本戦1回戦では嬉しい結果もあった。亜細亜大学を今年卒業した比嘉明人選手が1回戦を突破、めでたく初のATPポイント1を獲得したのである。なにしろ筆者とほとんど同じ身長、164センチだから共感もわく。森稔詞コーチと並ぶと、まるで凸凹コンビである。比嘉君いわく「卒業したけれど、どうしてもツアーで自分を試してみたくて就職先のテニススクールにお願いしてフューチャーズに参加しました。ワイルドカードを頂いたので、なんとか1勝したいと…1ポイントあれば間違いなく予選出場はできるので、この1ポイントをもとで頑張ります」試合に出てるので月収も少ないと聞くと、ご飯くらいご馳走しなくっちゃとも思います。ホント160センチ級があればいいのにね。予選や1回戦あたりのスタンドは、そんな応援団の姿が目についた。

今大会の第1シードは、参加選手中いちばん多くATPポイントを持っている杉山記一選手。早稲田大学卒業後、意欲的に世界を回りポイントを貯めた成果である。世界の荒波にもまれた男はさすがにしっかりしている。

「日本にいたら甘えてしまうと思って、スペインへ向かいました。そりゃあ日本にいれば契約先もある、クルマにも乗れる、住むところもあるし応援してくれる人達もいる。でも世界に出れば、限られた予算で極端な話、選手にとっては大切な投資である食費を切りつめてまで世界に挑もうとする選手がワンサカいるんです。今、世界ランク100位以内にスペインの選手14人もいます。だから、その中からナダルが出てきたんです。みんな競争しながらツアーを回っていく、そりゃあいいクルマにも乗りたいけど、ボクはそのカネがあつたらコーチに投資したい。自分の可能性がどれだけあるのか、今やらなくていつやるんだ、本当にそう思っているんです。ツアーってやっぱり経験がモノを言う世界だから、中途半端に参加したってダメ、みんなでいけば情報交換もできるし、練習相手も増える。今夜のパーティではそう提案するつもりです」

1回戦の晩、選手達のウェルカムパーティで選手代表・杉山記一の「みんなで世界へ！」を強調した挨拶は、パーティに一瞬の緊張を与えた。

そのパーティは、選手だけでなくレフェリー、ラインズマンなど裏方さん、バックアップしてくれた企業や個人の面々も顔を揃えた楽しい集いだった。昼間はネットをはさんで戦った2人が、グラス片手にあれこれ情報交換している。練習相手さがしたり、次週のダブルスパートナーを決めたりいろいろだ。ラインズマンのグループがいたのでつい「皆さんお仕事はなんでしょう？」と聞いたら、学生バイト2名のほかは、なんと有給休暇で参加している人達だった。これもビックリ！　さまざまなスタイルでフューチャーズに関わっている人達がいるのだ。「それにしても、こんなにホスピタリティの高いフューチャーズも珍しいでしょう」とトーナメントアドバイザーの川廷尚弘さん、選手達は口々に「来年も来たい」と言っていた。待てよ、来年はフューチャーズ卒業してチャレンジャーに行ってるハズでは？

1週間はあっという間に過ぎ、週末は準決勝、決勝が行われる。梅雨どきだったが、整備されたコートは雨にも負けずほとんど順調に試合を消化、土曜にはダブルス決勝が、日曜にはシングルス決勝が行われた。ダブルスはニールセン・マーチン組対キム・茶園組、ニュージーランド、USA、韓国、日本と多国籍入り乱れた決勝は、前週の草津国際を勝ったニールセン・マーチン組のパワー勝ち。マーチンはジュニア時代はアンディ・ロディックと組んでいたというダブルス巧者、ちょっと格上だった。スピーチでは二人とも「まずパートナーに感謝している」と口を開いた。それってゴルフコンペで「本日はパートナーに恵まれまして…」ってやるのと同じ常套句ってヤツだな。まあしょうがないか。

そしてシングルス決勝は、アン対クオンの韓国勢対決。アン（安栽成）選手は足利工大付属高時代にインターハイ優勝、現在は韓国・建国大学の学生。クオン（権伍喜）選手は近畿大時代にインカレ優勝、全日本選手権準優勝。兵役をすませて現在はミキプルーン所属。日本とは縁の深い選手で二人とも日本語をしゃべる。「どっちが勝っても優勝スピーチは通訳不要ですね」と運営スタッフ。それにしても日本選手はふがいなかった。シングルス・ベスト8はすべて外国籍、日系の落合選手が唯一の救いではなんとも寂しい。日本人でダブルス決勝に進出したベテラン、茶園鉄也選手は「サーフェスがクレイコートに変わった（前週までは砂入り人工芝）のが大きい。打ち方が対応できてなかった」と言うが、それは韓国勢とて同条件。ただアン選手の場合はやはり「クレイコートは得意なので狙っていました。この成績には満足。今までATPポイントは7なので倍増確実。次からは予選に出なくてもいいのでラクになります。お金ももらえるので嬉しいな、できれば明日も勝ちたい。今回は草津、軽井沢、昭和の森と3週間の予定で来ました」と決戦前日語ってくれた。まだ20歳、勝って世界へとはばたいしてほしいもの。「目標は世界50位くらい」と控えめだが決定力もあるので期待したい。

そんなアン選手だったが「初めての決勝で緊張した」らしく、2-6 5-7で惜しくも敗退。先輩のクオン選手が貫禄を示した格好になった。クオン選手は勝因として「相手より消化した試合が少なかったの（アン選手は予選からなので2試合多い）、こちらのほうが体調がよかったと思う。このあとは中国、インドネシアのフューチャーズを回ります。去年の7、8月に稼いだポイントが多いので大変」とすでに心は先の試合に向かっていた。ちなみにクオン選手この優勝で12ポイントをゲット。賞金は14万円、5日間にわたってシングルス勝ち抜いて14万円である。準優勝のアン選手は9万8千円、それでも「助かります」と笑顔の絶えないアン選手だった。

表彰式の締めは大会副会長の黒川光博さん「若い選手を育てること、国際親善に励むことも軽井沢会テニス部の仕事の一つです。皆さんの協力で素晴らしいトーナメントができたことに感謝します」初夏の軽井沢の風物詩になる大会が生まれた。

決勝戦の最中、大会のスーパーバイザーであるイアン・ベイジーさんが、なにやらパソコンに向かって検討していた。こっそり覗いたら、この大会の採点をITFに送るのだという。「別に秘密にする気はない」というので聞いてみると「xxxはA、xxxもA、xxxだけがB」とのこと。直接運営していたわけではないが、ここまで大会の追っかけをやると、成績がいいのは嬉しい。

大会が終わった翌週、毎朝クセになったことがある。テニス協会のサイトを開き開催中のフューチャーズをクリック、あのスタンフォード勢はどうしたかな？ ニュージーランドから来た双子兄弟は？ 比嘉君は？ 気になって仕方ないのである。そしてなんとスタンフォードペアは翌週のダブルスで優勝、ニュージーランド兄弟の兄はシングルス準優勝（優勝は添田豪）と嬉しい報せ。出会いがあるフューチャーズのスタンドは楽しい、来年はぜひあなたもご参加ください。

文・小島宣明 このレポートはテニスジャーナル9月号（8／5売）と一部重複します。

Karuizawa Futures

ITF Men's Futures

SINGLES MAIN DRAW



Week of	City, Country	Prize Money US\$	Tourn. ID	ITF Supervisor/Referee
2005/6/20	Karuizawa, Japan	10000	Japan F 7	Ian Basey

St.	Rank	Seed	Family Name	First name	Nationality	2nd Round	Quarterfinals	Semifinals	Final
1		367	1	SUGIYAMA	Norikazu	JPN			
2	LL			ISOBE	Kotaro	JPN	SUGIYAMA		
3		662		HANLIN	Matthew	GBR	6/2 6/1		
4	Q			YOSHINO	Satoshi	JPN	AN	2/6 7/6(3) 6/3	
5				AN	Jae-Sung	KOR	6/1 6/4		
6	Q			MIYAZAKI	Yasuo	JPN	MIYAZAKI	4/6 6/4 6/4	
7		941		LE	Minh	USA	6/4 3/6 6/4		
8				ARIMOTO	Naoki	JPN	MARTIN	6/7(7) 6/2 6/3	
9		576	6	MARTIN	David	USA	MARTIN		
10				SAKAI	Toshiaki	JPN	KATO	6/2 6/3	
11		512	3	KATO	Toshiharu	JPN	6/4 7/5		
12	WC			MASUOKA	Yoji	JPN	CHUNG	3/6 6/1 6/2	
13		927		CHUNG	Seong-Yoon	KOR	6/2 6/4		
14	WC			HIGA	Akito	JPN	HIGA	6/3 7/5	
15	LL			HATANAKA	Masato	JPN	7/5 6/2		
16	Q			OCHIAI	Guilherme	BRA	OCHIAI	6/0 6/1	
17		581	7	ISHII	Yaoki	JPN	7/6(3) 6/1		
18		543	5	KWON	Oh-Hee	KOR	KWON	6/4 7/5	
19		980		CORKERY	K.C.	USA	6/1 6/4		
20	Q			SUK	Hyun-Joon	KOR	CHAEN	6/4 4/6 6/2	
21	SE	1065		CHAEN	Tetsuya	JPN	6/3 6/2		
22	Q			ITO	Yuichi	JPN	ITO	6/1 6/3	
23	Q			FUKUDA	Katsushi	JPN	6/3 5/7 6/2		
24		516	4	KING	Phillip	USA	6/1 6/1		
25		608	8	LIU	Tai-Wei	TPE	LIU	6/7(4) 6/1 6/3	
26		921		STATHAM	Jose "Rubin"	NZL	6/2 3/6 6/1		
27		972		SATO	Hiroyasu	JPN	6/4 7/6(7) 6/2		
28	WC			ONozAWA	Arata	JPN	6/4 7/6(4)		
29		718		KIM	Dong-Hyun	KOR	KIM	6/1 6/1	
30	WC			NARUSE	Kousuke	JPN	6/3 5/7 7/5		
31		692		OGAWA	Atsuo	JPN	NIELSEN	6/1 7/6(5)	
32		451	2	NIELSEN	Mark	NZL	6/1 6/1		

Winner: KWON
6/2 7/5

www.itftennis.com/mens
www.karuizawa-procircuit.com

Acc. ranking	#	Seeded players	#	Lucky Losers	Replacing	Draw date/time:	19/6/05 1045
Rkg Date 6Jun.	1	SUGIYAMA	1	ISOBE	HANLIN	Last Direct Acceptance	
Top Acc 359	2	NIELSEN	2			Corkery-979	
Cut-off 979	3	SAKAI	3			Player representatives	
	4	KING	4				
Seed ranking	5	KWON	5			Rubin Statham	
Rkg Date 13/6.	6	MARTIN	6			Signature	
Top seed 367	7	ISHII		# Protected Ranking: Name (Line)			
Last seed 608	8	LIU	1	None	2	Ian Basey	

Karuizawa Futures

ITF Men's Futures

DOUBLES MAIN DRAW



Week of	City, Country	Prize Money US\$	Tourn. ID	ITF Supervisor/Referee					
2005.6.20	Karuizawa, Japan	10000	Japan F 7	Ian Basey					
St.	Rank	Seed	Family Name	First name	Nationality	2nd Round	Semifinals	Final	Winners
1	703	1	MARTIN	David	USA		MARTIN NIELSEN 6/4 6/1	MARTIN NIELSEN 6/1 6/2	MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)
			NIELSEN	Mark	NZL				
2	2213		KING	Phillip	USA		MARTIN NIELSEN 6/1 6/2		
			TAKAHASHI	Yu	JPN				
3	2350		LIU	Tai-Wei	TPE		MARTIN NIELSEN 6/1 6/2		
			SUK	Hyun Joon	KOR				
4			STATHAM	Oliver	NZL		MARTIN NIELSEN 6/1 6/2		
			STATHAM	Ruben	NZL				
5	1570	4	MIYAO	Joji	JPN		MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)		
			MIYAZAKI	Yasuo	JPN				
6			HATANAKA	Masato	JPN		MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)		
			YOSHINO	Satoshi	JPN				
7	WC		KOMATSU	Yusuke	JPN		MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)		
			SHINYA	Akira	JPN				
8	WC		NARUSE	Kosuke	JPN		MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)		
			SAKAI	Yuki	JPN				
9	Q		CORKERY	KC	USA		MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)		
			PADE	James	USA				
10	1994		CHAEN	Tetsuya	JPN		MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)		
			KIM	Dong-Hyuh	KOR				
11	2326		ARIMOTO	Naoki	JPN		MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)		
			KATO	Toshiharu	JPN				
12	1293	3	LE	Minh	USA		MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)		
			SATO	Hiroyasu	JPN				
13	WC		KITAMURA	Atsushi	JPN		MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)		
			SUE	Yusuke	JPN				
14	2015		FUKUDA	Katsushi	JPN		MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)		
			ITO	Yuichi	JPN				
15			AN	Jei Sung	KOR		MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)		
			CHUNG	Seong Yoon	KOR				
16	995	2	OGAWA	Atsuo	JPN		MARTIN NIELSEN 6/4 7/6(3)		
			SUGIYAMA	Norikazu	JPN				

www.itftennis.com/men

www.itftennis.com/mens
www.karuizawa-procircuit.com

Acc. ranking	#	Seeded teams	#	Lucky Losers	Replacing	Draw date/time:
Rkg Date 6 Jun.	1	MARTIN	1			Last Accepted team
Top DA 1027		NIELSEN	2			Statham/Statham
Last DA 921(d)	2	OGAWA				Player representatives
		SUGIYAMA	3			Satoshi YOSHINO
Seed ranking	3	LE				Signature
Rkg Date 13 Jun.		SATO				
Top seed 703	4	MIYAO				
Last seed 1570		MIYAZAKI				
			# Protected Ranking: Name (Line)			
			1	2	Ian Basey	

Karuizawa Futures

ITF Men's Futures

TOURNAMENT REPORT AND EVALUATION



Week of	City, Country	Prize Money US\$	Tourn. ID	ITF Supervisor/Referee
2005/6/20	Karuizawa, Japan	10000	Japan F 7	Ian Basey

Page 1(3)

DISTRIBUTION	
COPY SENT/GIVEN TO	☒ Nat'l TA/Circuit Organiser ☒ Local Organiser
Remarks	
*	

EVENT DATA						
TITLE AND LOCATION	Full Tournament title Karuizawa Futures		City Karuizawa	Country JAPAN		
DATES	Si. Qual. Start 19/6/2005	Si. Qual. finish 20/6/2005	Si. Main Dr. start 21/6/2005	Si. Main Dr. finish 27/6/2005	Deviation from sanct./planned dates	
PRIZE MONEY	Amount USD 10000	Paid in [Currency] Yen	Off. Exch. rate \$US1=109 yen	Tax deductions Yes	Free Hospitality offered Yes	
ENTRY FEES & FINES	Entry fee, Qual \$30		Handling of On-site fines deduction		Handling of Outstanding fines	
FACT SHEET	Content, complete information, Availability Good					
SINGLES MAIN DRAW	Announced size 32		Actual draw size 32	Top Dir. Acc. rank 359	Cut off ranking 979	No. of byes SiMD nil
SINGLES QUALIFYING	Announced size 32	No. pl's signed-in 54	Actual draw size 32	Top Dir. Acc. rank 995	Cut off ranking unranked	No. of byes SiQ NIL
DOUBLES	Announced size 16	Teams signed-in 19	Actual draw size 32	Top Dir. Acc. rank 1027	Cut off ranking 921(d)	No. of byes DoMD NIL
MAIN DRAW	Announced size 4		Actual draw size 4	Top Dir. Acc. rank 980(D)	Cut off ranking UNRANKED	No. of byes DoQ NIL
QUALIFYING						
Remarks						
*						

VENUE, COURTS AND BALLS						
CLUB, STADIUM	Club, Stadium name 1			☐ Indoors ☒ Outdoors		
SHOW COURTS	Type of surface Clay	Number 10	Court Quality (1-5) 4	Maintenance (1-5) 5	Equipment (1-5) 5	Seating capacity 200
OTHER MATCH COURTS	Type of surface	Number	Court Quality (1-5)	Maintenance (1-5)	Equipment (1-5)	Seating capacity
ARTIFICIAL LIGHTS	Used/Not used Not used	Show Courts, lux	Other Courts, lux	Pract. courts, lux	Rules requirements met ☐ Yes ☐ No ☐ N/A	
PRACTICE COURTS	Surface Clay	Number 2-7	Court Quality (1-5) 4	Maintenance (1-5) 3	Equipment (1-5) 3	Availability (1-5) 5
COURT APPEARANCE	General appearance Excellent		Sponsor banners Yes (3 sponsors)		Backdrops Natural forest	Rating (1-5) 5
TENNIS BALLS	Brand name Prince		Quality (1-5) 4	Pressurised Yes	Manuf. country Japan	ITF approved ☒ Yes
BALL CHANGE	Ball Change (Number), Qualifying 11 and 13		Ball Change (Number), Main Draw 11 and 13		Rules requirements met ☒ Yes ☐ No	
PRACTICE BALLS	New/Used balls Used	Number/Day 3	Deposit taken Yes		Rules requirements met ☒ Yes ☐ No	
Remarks (CU chairs, player seats, back drops, court separations, singles sticks, centremarks, scoreboards, artificial lights, balls, etc)						
*Event held at private club with excellent facilities and courts. Court staff available and courts swept between matches. Tournament elected to change balls at 11 and 13 during qualifying.						

Karuizawa Futures

ITF Men's Futures

TOURNAMENT REPORT AND EVALUATION



Week of 2005/6/20	City, Country Karuizawa, Japan	Prize Money US\$ 10000	Tourn. ID Japan F 7	ITF Supervisor/Referee Ian Basey
----------------------	-----------------------------------	---------------------------	------------------------	-------------------------------------

Page 2(3)

TOURNAMENT ORGANISATION, OFFICIALS AND STAFF						
TOURNAMENT DIRECTOR	Name Kisara YOKOZAWA		Organisation JTA		Remarks	
TOURN. ADMINISTRATOR	Name		Organisation		Remarks	
OTHER REPRESENTATIVES	ITF Representative		Tour/Player representative		Remarks	
ITF SUPERVISOR	Name Ian Basey		Country AUS	Certification Silver	Rules requirements met ☒ Yes ☐ No	
ASSISTANT REFEREE	Name Gary Au-Yeung		Country HKG	Certification Silver		
CHIEF UMPIRE	Name Eriko KAWABE		Country JPN	Certification		
ITF CERT. CHAIR UMPIRES	No. Gold/CU	No. Silver/CU	No. Bronze/CU	No. White/Off	Rules requirements met ☒ Yes ☐ No	
ADDITIONAL CHAIR UMP's	No. National cert.	No. Non. certified	Knowl. of English	Remarks		
		1	Good	Has potential for development		
USE OF CHAIR UMPIRES	Qualifying No	Singles Main Dr. Yes	Doubles Main Dr. Yes	Quality (1-5) 3	Rules requirements met ☒ Yes ☐ No	
USE OF LINE UMPIRES	Qualifying No	Singles Main Dr. Yes	Doubles Main Dr. Yes	Quality (1-5) 3		
USE OF BALL KIDS	Qualifying No	Singles Main Dr. No	Doubles Main Dr. No	Quality (1-5)		
TOURNAMENT DOCTOR	Name Sakaguchi Hc 1 Min		Knowl. of English	Speciality	On-site/On-call On call	Req. met ☐ Yes
SPORTS MEDICINE TRAINER	Name Yasunari TAKEDA		Knowl. of English OK	Speciality Sports	On-site/On-call On site	Req. met ☒ Yes
OFFICIALS MEETING	Organised by Eriko KAWABE		Frequency Daily	Attendance All	Subjects, topics General officiating	
Remarks (Pre-event briefings, training, attitude towards players and fellow officials/staff, coordination, etc)						
*All on-site staff co-operative and competent. Linespersons well-trained and organised. Also assistant trainer on site.						

ON-SITE FACILITIES AND ORGANISATION						
REFEREE'S OFFICE	Room In tournament office		Desk & equipment Yes		Location, overlooking courts, etc. view of all courts	
COMMUNICATION	Int'l phone Yes	Int'l fax Yes	Email Yes	Copy machine Yes	Walkie talkies Yes	Rating (1-5) 3
TOURNAMENT DESK	Service Very good		Staff 2 at all times		Knowl. of English Good	Rating (1-5) 4
MATCH DAYS	Singles Qual. 2	Singles Main 7	Doubles Qual. 1	Doubles Main 6		
PLAYING TIMES	Qualifying 10.00	Main Draw 10.00	Semifinals 11.00	Finals 1.00	Special evening session(s) No	
BACK-UP FACILITIES	Indoor courts available in case of rain		Indoor used No	Playing conditions		Rating (1-5)
ENTRY PROCEDURES	Any entry procedure, ranking or other related problems No					
PREVIOUS WEEK	Any player or scheduling problems from previous week One first round qualifying played on Sunday due to doubles involvement					
FOLLOWING WEEK	Any player or scheduling problems for following week (delayed finals, etc).					
PLAYER BEHAVIOUR	Any problem areas experienced (outside Code Violation reports) Nil					
Remarks *Referees office often crowded as shared with tournament director and other staff. Separate area particularly for qualifying sign-in would be an advantage.						

Karuizawa Futures

ITF Men's Futures

TOURNAMENT REPORT AND EVALUATION



Week of

City, Country

Prize Money US\$

Tourn. ID

ITF Supervisor/Referee

2005/6/20

Karuizawa, Japan

10000

Japan F 7

Ian Basey

Page 3(3)

PLAYER FACILITIES AND SERVICE

Accommodation, Hotels

*Some players stayed with host families and others at cabins near courts. Cost of player hotel was issue for some players.

On-site Meals, Lounge, Gym/Massage, Telecom/Internet, Entertainment

*Meal packs provided, fruit, tea/coffee and biscuits provided in players lounge. 2 dedicated internet computers made available for players. Tennis computer game available.

Bulletin Board, On-court service, Stringing

*Bulletin board highly visible and maintained with Wimbledon results. Stringer in players lounge (on ground floor)

SPONSORS

Companies, Business areas, On-site Activities, Contributions

*Tennis factory, X Box, Prince, Weider (sports drinks)

ACKNOWLEDGMENT OF SANCTIONING AND SUPPORTING ORGANISATION(S)

SANCTIONING BODY

Sanctioning body

ITF

Acknowledged by (banner, editorial, speaker, etc)

FINANCIAL SUPPORT

Financial support received from

Acknowledged by (banner, editorial, speaker, etc)

Remarks

*

MEDIA, PUBLICITY, PROMOTION AND ATTENDANCE

Result service, Coverage in press, radio and TV, Internet site, Media working conditions on-site

*News coverage on local Television, coverage in local newspaper and website maintained with results and photographs

Tournament Promotion, Programme, Posters, Spectators

Program prepared and sold, posters throughout local area, banners on court surrounds

SUMMARY AND CONCLUSIONS

Summary of positive remarks

*The organising committee of this event have endeavoured to make this event a success for both the community and the players. The players and officials have been made welcome and provided with help at all times. The players facilities (internet, lounge) have been appreciated and well used. Many players were billeted and fed by the tournament staff.

Conditions and procedures requiring improvements

*

Suggestions for future events

*Relocataion or reconfiguring of referee's office to be considered

General remarks (add separate paper if needed)

*

DATE AND SIGNATURE

Date

Signature

Ian Basey